

研究公開文書

2025年 5月 日

研 究 名	泌尿器がん外来化学療法における薬剤師による診察前面談の有用性の調査
研 究 の 概 要	2024年度の診療報酬改定により新設されたがん薬物療法体制充実加算では、外来でがん化学療法を受ける患者に対して薬剤師が医師の診察前に面談を行い、情報収集・整理、処方提案などの診療支援が求められている。これを受け、小田原市立病院においても、2024年11月より泌尿器科で外来がん化学療法を実施する患者を対象に薬剤師による診察前面談の運用を開始している。診察前に薬剤師が面談を行うことによる有用性について探索的に調査を行う。
研 究 対 象	2024年11月～2025年4月に小田原市立病院泌尿器科で外来がん化学療法を受け、診察前に薬剤師による面談を受けた患者（内服のみは除外する）
研 究 責 任 者	小田原市立病院 診療部 薬剤科 村山 晴夫
研 究 実 施 期 間	研究許可日～2026年5月31日
連 絡 先	小田原市久野4番地 小田原市立病院 0465-34-3175